

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	産業建設常任委員会		会議場所 全員協議会室 担当職員 駒田
日 時	令和5年10月30日（月曜日）	開 議	午前 10 時 00 分
		閉 議	午前 10 時 24 分
出席委員	◎木村、○法貴、林、片山、山木、小川、齊藤		
出席理事者	【産業観光部】松本部長 【商工観光課】玉井課長、松浦観光振興係長		
出席事務局	数井次長、駒田主査		
傍聴者	市民 0 名	報道関係者 1 名	議員 0 名

会 議 の 概 要

10:00

1 開議（木村委員長あいさつ）

[事務局日程説明]

2 行政報告

[産業観光部入室]

[産業観光部長あいさつ]

(1) 保津川下り再開後の利用状況等について（産業観光部）

[商工観光課長 資料に基づき説明]

10:09

[質疑]

<小川委員>

湯の花温泉観光旅館協同組合と亀岡市観光協会で開催されている割引事業について、今後紅葉や冬景色などがきれいな時期になるので、亀岡市への宿泊と保津川下りをセットで楽しんでもらえるよう、亀岡市観光協会から旅行会社等に働きかけていただきたい。

<商工観光課長>

御提案いただいた内容について、紅葉や霧などとセットで楽しんでもらえるよう、亀岡市観光協会を通じてPRしていきたい。なお、資料に掲載している実績値は令和5年9月末時点のものであり、10月末時点の実績は現在集計中である。

<林委員>

クラウドファンディングも好調でうれしく思う。嵐山で秋の花火などが行われている中で、京都市などとも連携しながら新しい観光の形を検討いただきたい。今後に向けた要望としておく。

<山木委員>

保津川下りが再開されたことで観光のにぎわいも戻りつつあり、再開を望む気持ちクラウドファンディングの結果にも表れていると思う。その一方で、保津川下り

に乗船すると山崩れの箇所が見えることで乗船客が不安になってしまうのではないかと懸念している。林道整備を含めた包括的な支援をお願いしたい。

<産業観光部長>

府道と林道が亀岡市域に通っているが、今回の事故を受けて、京都府において早急に山の整備や府道の陥没箇所の整備を行っていただいている。また、林道松尾谷線では修繕工事を行ったほか、車両が通行する妨げとなる枝葉も農林振興課の職員が対応したことにより、緊急車両が通行可能であることについて京都中部広域消防組合と確認した。現在、有事の際には緊急車両が通行できる状態である。一般車両は通行止めとしているが、今後もしっかりと点検し、落石等あれば所管部署で対応できるように連携していく。さらに、観光されるハイカーの方も多く来られているので、亀岡市観光協会とも連携していきたい。

<山木委員>

さらなる拡充をよろしく願います。また、今回の転覆事故ではラフティング事業者も救助に尽力されていた。そういった事業者とも連携して、クラウドファンディングで集まった寄附金などを財源に、合同の救助訓練などを行ってはどうか。

<産業観光部長>

京都中部広域消防組合亀岡消防署から、水難救助訓練を実施するための連絡協議会を立ち上げてはどうかと提案いただいている。保津川遊船企業組合とラフティング事業者が相互に救助できる関係を構築するために取り組んでいきたい。クラウドファンディングを原資に何ができるのかを総合的に検討していくので、進捗があれば御報告させていただく。

<齊藤委員>

転覆事故後に修学旅行生が戻ってきていないが、教育現場では安全・安心を重視されるので仕方がない部分もある。新しいライフジャケットの導入など、安全対策を行っていることをアピールし、修学旅行で訪れていただけよう取り組んでほしい。これは要望としておく。

<片山委員>

保津川遊船企業組合の経営状況について、事故後厳しい状況であったと聞かすが、現在は改善されているのか。

<商工観光課長>

保津川遊船企業組合の代表理事に確認したところ、借入れも多く厳しい状況ではあるが、利用客が順調に回復しているため、天候次第のところがあるが事業状況も改善する見込みであるとのことであった。

<法貴副委員長>

運航再開後に乗船したが、亀岡市民でも乗船したことのない方が多いと感じた。市民に積極的に乗船いただき、亀岡の観光名所として個人からも情報発信いただけるとよいと思う。クラウドファンディングも好調であり注目されている状況であるので、保津川下り乗船料の市民割を再度実施することについても検討いただきたい。これは要望としておく。

<木村委員長>

法貴副委員長からあったように、第2弾の市民割引事業も実施いただきたい。また、安全性についてプロモーションいただき、修学旅行などの誘致にもつなげてほしい。安全対策もしっかりと行っていたので、実際に乗船しても不安に思うことはなかった。亀岡の三大観光である保津川下りを守るため、産業観光部も事業者と連携して取り組んでほしい。

[産業観光部退室]

10:23

3 その他

<木村委員長>

次回の月例は、11月16日（木）午前10時から開催するので、よろしく願
いする。

散会 ～10:24